

# 教育基本法との対照表

教育基本法 第2条	『新編 新しい社会 地理』の内容の特色	教科書の該当箇所
<b>第1号：</b> 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学習の導入部に、生徒の興味・関心を引き出す大きな「導入資料」を設け、主体的な学びを促すとともに、真理を求める態度を養えるようにしました。</li> </ul>	全体（特に p.60-61、184-185 など）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 単元は問いによって構造化されており、単元を貫く課題（探究課題）、各見開きの「学習課題」と「チェック&amp;トライ」の解決を通して、課題解決的な学習ができるように構成されています。</li> </ul>	全体
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本文は、丁寧で分かりやすく、事象の背景や因果関係を例示を交えて説明することで、社会的な事象を捉えて幅広い知識と教養が身に付けられるようにしました。</li> </ul>	全体
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「地理的な見方・考え方」を働かせた「深い学び」が実現できるよう、教科書の冒頭に「地理を学ぶ5つのミカタ」を設け、繰り返し参照できるようにすることで、見方・考え方を捉えられるようにしました。</li> </ul>	p.6「地理を学ぶ5つのミカタ」 p.35 など「地理のミカタ」
<b>第2号：</b> 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んじる態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「スキル・アップ」コーナーを設け、写真・雨温図・統計地図・グラフといった資料の読み取りや、地域の調査や分析の手法などのなどの技能を生徒自らが身に付けることで、社会的な事象を読み解く能力を伸ばし、自主と自律の精神を養えるようにしました。</li> </ul>	p.144-155 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3編第1章「地域調査の手法」では、聞き取り調査などで訪問する相手へ調査をお願いする際の手紙の例などを丁寧に示し、主体的に社会に関わる意識や態度を養えるようにしました。</li> </ul>	p.153 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3編第3章「日本の諸地域」では、日本の各地で活躍する人のインタビューを取り上げ、社会に参画する意識を高め、勤労を重んじる態度を養えるようにしました。</li> </ul>	p.241 など計7か所
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3編第4章「持続可能な地域の在り方」では、身近な地域の将来像について話し合ったり発表し合ったりする対話的な学習場面を充実させ、より良い地域づくりに主体的に参画する態度や意識を養えるようにしました。</li> </ul>	p.269-279
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 色覚特性がある生徒にとって見分けやすい色や、色以外の情報で見分けやすいデザインを全面的に採用したほか、使用するすべての文字を誰もが読みやすいように改善された「ユニバーサルデザインフォント」とし、不要な凹凸や飾りをなくした「フラットデザイン」を取り入れたことで、さまざまな特性を持つ生徒の価値を尊重するとともに、その能力を伸ばせるようにしました。</li> </ul>	全体
<b>第3号：</b> 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んじるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「みんなでチャレンジ」コーナーを随所に設け、活動を通して他者の考えを尊重しながらグループで対話したり、協力しながら活動する場面を示すことで、自他の敬愛と協力を重んじる態度を育成できるようにしました。</li> </ul>	p.15、21、23、26、30、33、35、59 など多数
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「インタビューコラム」を随所に設け、実際に社会に参画している人々の生き生きとした姿から、自らの生き方やキャリア形成について考えられるようにし、生徒の勤労観を養えるようにしました。</li> </ul>	p.99 など多数
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3編第4章「持続可能な地域の在り方」では、「身近な地域をより良くするためにはどうしたらよいか」という視点から、地域の課題や変容に注目したり、地域の将来像を提案したりする活動を充実させることで、主体的に社会の形成に参画する資質や能力を養えるようにしました。</li> </ul>	p.269-279

教育基本法 第2条	『新編 新しい社会 地理』の内容の特色	教科書の該当箇所
<p><b>第4号：</b> 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全編を貫く5つのテーマの1つとして「環境・エネルギー」に関する題材を積極的に扱うとともに、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）を取り上げ、環境保全に寄与する態度を高められるようにしました。</li> </ul>	p.85、123、125 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2編第1章「人々の生活と環境」では、異なる自然環境で暮らす人々を取り上げ、工夫しながら環境に適応して生活する人々への理解を深めることで、自然環境への意識を高められるようにしました。</li> </ul>	p.34-51 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 巻頭や巻末では、世界各地の食事や主な家畜、鉱産資源、農産物を取り上げ、限られた資源への理解を深めるとともに、生命を尊び自然を大切にすることを養えるようにしました。</li> </ul>	巻頭 1-2、巻末 1-2
<p><b>第5号：</b> 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全編を貫く5つのテーマの1つとして「伝統・文化」に関する題材を積極的に取り上げ、我が国の伝統文化への理解を深めるとともに、他国の文化を尊重する意識や態度を養えるようにしました。</li> </ul>	全体（特に p.50-51、248-249 など）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1編第1章「世界の姿」では、23か国の国旗（日本を除く）を取り上げ、信仰する宗教との関係などの国旗の由来に触れることで、他国やその国で暮らす人々の文化を尊重する態度を養えるようにしました。</li> </ul>	p.13、14 など
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1編第2章「日本の姿」では、我が国が抱える領土をめぐる問題について、その地理的な背景を丁寧に解説することで、問題を正しく理解し、国際平和のために解決すべき課題であることを意識できるようにしました。</li> </ul>	特に p.28-29
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2編第1章「人々の生活と環境」では、様々な宗教を取り上げ、多様な文化への理解や敬意を深め、尊重する態度を養えるようにしました。</li> </ul>	特に p.52-53
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2編第2章「世界の諸地域」では、世界の各州の冒頭に「○○の国からこんにちは！」のコーナーを設け、25か国の言葉と国旗を取り上げることで、異文化への関心を高め、他国を尊重する態度を養えるようにしました。</li> </ul>	p.60、78、92、104、118、130
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域に根ざした地場産業や伝統行事、歴史的な町並みなど、日本各地に継承されている伝統文化を多く取り上げ、自分の身近な地域にも目を向けることで、郷土を愛する心を身に付けられるようにしました。</li> </ul>	p.227、229、251 など